

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

救急外来における「要保護児童などに関する情報共有システム」の需要に関する調査

1. 研究の対象

日本救急医学会の救急科専門医指定施設

2. 研究目的・方法・研究期間

目的: 要保護児童等に関する自治体間での情報共有を円滑にするため、2021年度から全国で「要保護児童等に関する情報共有システム」の運用が開始されている。しかしその使用は自治体や児童相談所に限定されており医療機関での使用は許可されていない。本研究は医療機関における、「要保護児童等に関する情報共有システム」利用の需要を評価するものである。

研究期間: 倫理委員会承認後から2027年12月31日

方法: 日本救急医学会の救急科専門医指定施設(552施設)に調査票を送付し回収する

3. 研究に用いる試料・情報の種類

施設規模(年間患者数)、救急外来で勤務し得る医師の担当科

「要保護児童などに関する情報共有システム」の需要

同システムの利用により、より重症な事案の発生を防ぎ得たと思われる症例の有無に関して

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

あいち小児保健医療総合センター

部署名 保健センター保健室 研究責任者名 杉浦至郎

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

公開日 2022年 11月 2日

-----以上